

## ご家族の皆様へ

秋田県は、人口減少・少子高齢化が歯止めなく進行しています。そこで、就職活動を控えた息子さん、娘さんをお持ちのご家族の皆さまにお願いがあります。生まれ育った秋田県の魅力をこれからの若い世代に引き継いでいくために、また、皆様自身の心の支えとなってもらえるように、お子さんが県内就職することを後押ししていただきたいのです。

首都圏に若者が憧れを抱くのも無理はありませんが、秋田も若者が魅力を感じる街づくりに取り組んでおり、成長を続ける企業の努力も目覚ましい魅力的な街であると思います。

秋田県警察官の新規採用者へ向けたアンケートでは、就職先を決めたきっかけについて「親から勧められた」という方が多く、今も昔も、ご家族の意見がお子さんの将来を決する大きなポイントとなっているようです。さらには、魅力ある地元「秋田」のために、一人でも多くの若い力が秋田県警察官を志していただきたいと思っています。

警察官という職業は、時には厳しい場面、辛い場面もあります。しかし、それ以上に「悪に立ち向かう」「人に感謝をされる」などの大きなやりがいがある仕事です。また、警察は、一人一人の警察官についても組織を挙げて守る温かい職場です。チームワークで皆が支え合い、「人と人との結びつき」を大切にし、仕事も私生活も充実させることのできる職業だと自信を持って言えます。

私自身、採用時は、「本当に警察官で良いのだろうか」と考えた時もありましたが、今は、警察官以上に魅力的な仕事はないと思っています。この組織に助けられ、そして、多くの人の喜び、悲しみに触れ、人として少しずつ成長することができました。皆様のお子さんが就職先で悩んでいる時、秋田に戻ろうかなどと悩んでいる時、その判断を左右するのは、ご家族の一言であります。ぜひ、お子さんが充実した生活を送ることのできる職業へと導いていただきたいのです。

日本一安全で安心して暮らせる秋田県のため、また、私たちの日々の平穏な生活を守るために警察官を目指すというお子さんがいるならば、ぜひ背中を押してあげてください。ご家族の皆様は、我が子を誇りに思う日がきっと来るはずです。警察官を志すという決意は、私たち秋田県民にとっても誇れることなのです。

最後になりますが、皆様が安心して暮らせる秋田をこれからも全力で築き上げていく所存ですので、今後とも警察業務へのご理解とご協力をお願いいたします。

秋田県警察本部  
警務課長  
警視 三浦 潔